

会議議事録（要旨）

会議の名称	第3回 新居浜市長期総合計画審議会
開催日時	令和2年6月26日（金）15：30～17：10
開催場所	新居浜市消防防災合同庁舎
出席者氏名	審議会委員10名
欠席者氏名	なし
事務局	総合政策課
会議次第	開会 市長あいさつ 議事 1 書面提出意見に対する回答について 2 長期総合計画(案)について 3 今後のスケジュール 閉会
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・資料1－1 基本構想(案)に対する意見と修正方針について（まとめ） ・資料1－2 基本構想(案)に対する意見と修正方針について（意見一覧） ・資料2 第六次長期総合計画(案)の概要 ・ 第六次長期総合計画(案) ・資料3 策定スケジュール
その他	

議事内容（要旨）	
事務局	本日の会議は、委員全員参加であり、審議会条例第5条2項に基づき会議は成立しておりますことを報告いたします。それでは会議開催にあたり、石川市長からあいさつを申し上げます。
市長	<p>皆様こんにちは。第3回「新居浜市長長期総合計画審議会」の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。委員の皆様におかれましては、公私ともに大変お忙しい中、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。</p> <p>ご案内のように、新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済活動や市民生活に大きな影響がでております。皆様方におかれましては、様々な活動制限や、「新しい生活様式」への対応に多大なご協力をいただいておりますことに対しまして、この場をお借りし、厚く御礼を申し上げます。</p> <p>国においては、緊急事態宣言も解除され、愛媛県においても6月19日から「感染縮小期」に移行されたところではございますが、感染症拡大防止のため、引き続き、3密の回避や、「新しい生活様式」を意識した行動について、ご理解・ご協力のほどよろしく願いいたします。</p> <p>さて、本審議会につきましても、感染症拡大防止の観点から、3月の第2回会議を书面開催とさせていただいたところでございます。</p> <p>委員の皆様にはご多忙の中、事務局から郵送いたしました「基本構想案」を精読いただき、延べ41件もの貴重なご意見を頂戴したところでございます。</p> <p>本日の会議では、いただいた意見を踏まえ、修正いたしました計画案等について、事務局よりご説明させていただきますので、引き続き熱心なご審議をよろしくお願い申し上げます。甚だ簡単ではございますが、開会にあたってのあいさつとさせていただきます。本日は、どうぞよろしく願いいたします。</p>
事務局	市長は公務の都合のため退席させていただきます。ここからの議事の進行は会長にお任せいたします。会長、よろしく願いいたします。
会長	本日は3回目の会議となりますが、委員の皆様には忌憚のない意見をいただきたいと思っております。それでは、議事を進めたいと思っております。本日の議事は3件となっておりますが、1件ずつ説明いただく形でよろしいでしょうか。
事務局	議事1と2は関連していますので、一括で説明させていただきたいのですが、よろしいでしょうか。（了承）
事務局	<p>資料1-1をご覧ください、のべ41件の意見をいただいております。様々な意見をいただいておりますが、8つに分類させていただいております。</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症について 2 将来都市像について 3 まちづくりの目標名について 4 読みやすくする工夫について 5 文言・数値などの確認・修正について 6 個別事業について 7 SDGSについて 8 その他</p> <p>次に資料1-2をご覧ください。</p> <p>こちらの資料は、いただいた意見の内容、意見を踏まえた計画案の修正内容及び該当ページを記載しております。</p>

議事内容（要旨）

事務局

（各委員からいただいた意見、修正方針について説明）

いただいた意見 41 件のうち、35 件については、ご意見を踏まえ、今回何らかの具体的な修正を行っております。

次に議事 2 長期総合計画(案)についてご説明いたします。

資料 2 をご覧ください。まず、左上の主な特徴についてです、特徴としては 4 点上げさせていただいております。

1 点目 SDGS について

2 点目 わかりやすさ、概要版は漫画を中心に編集することについて

3 点目 新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえた計画とすることについて

4 点目が、市の重要課題は何かについてです。

以上 4 点を本計画の主な特徴として位置付けております。

次に、計画の策定体制をまとめております。

この審議会をはじめ、政策懇談会及び同会ワーキンググループ等により計画案を検討いただき、アイデアやご提言をいただいております、近年実施したアンケート、ワークショップの結果なども計画の中で整理し、本市が今後取り組んでいくべき施策の検討資料として活用できるよう記載しております。

次に、あらためて長期総合計画の全体像や将来都市像、目標人口を整理しております。将来都市像につきましては現計画に引き続き、「あかがねのまち」をいう言葉を使用しています。

次に、今回の計画策定にあたり、「よりわかりやすく」するため、現計画からの主な変更点は 4 点ございます。

1 点目は施策や事業の分類分けです。市民にわかりやすい分類を心掛けました。

2 点目は、各施策ごとに、10 年後の目標・成果を明確にするため、「成果指標」のみを設定することにした点です。

3 点目は客観的なデータに基づく分析を心掛け、約 50 項目の指標について類似団体との比較を行い、特性をまとめました。

4 点目は文章量を極力圧縮し、シンプルにわかるよう工夫しました。

特に、取組方針は原則 1 行で記載しています。

	<p>これまでの会議では、ここまでの内容について主に意見をいただいておりますが、次回以降の会議では6 7ページ以降の基本計画部分について、主にご意見をいただきたいと考えております。</p>
会長	<p>事務局の説明に対してご意見はございますか。 まず、議事1について。</p>
福井委員	<p>私自身の提出した意見については、十分反映していただいています。また、長期化するであろう新型コロナウイルス感染症対策について、加筆されているのは素晴らしいと思います。</p> <p>徳島県神山町の事例を紹介します。神山町はサテライトオフィスが多く、移住者の多いまちです。密でない環境を気に入っている移住者が多くいました。<u>ウィズコロナでテレワークを増やさざるを得ないと多くの人・企業が考えていると思いますが、新居浜市においても、そういうタイミングでテレワークが可能な場所を増やしていくことが、移住者を増やすことに繋がるのではないかと考えています。</u></p>
有村委員	<p>私も新型コロナウイルス感染症の拡大をきっかけに都会から地方への移住、新居浜への移住が増えればよいと思っていました。また、資料（6 6ページ）がすごくわかりやすくなっていると感じました。</p> <p>「人が輝く」というのは、内から輝くというニュアンスであればいいなと思いました。</p> <p>コロナ禍において、子どもや親もいろいろとしんどい時期がありました。ぎすぎすしているな、世代間ギャップがあるなと感じる部分もありました。今いる子どもたちを大切にしてほしいなと感じました。</p> <p><u>ウィズコロナの時代、子どものフォローがきちんとできるまちであることをアピールできれば、移住者も増えると思いました。</u></p> <p><u>公園が近くにあること、人が集える場所、サードスペース的な場所があればいいなと思いました。</u></p>
秋月委員	<p>コロナのことで、PTAでいろいろな声を聞きました。給食がなくなり、貧困層の子どもがご飯を食べられないという話も聞きました。<u>そういう中で、校区の中に公民館以外に集える拠点があつたらと強く思いました。</u></p> <p>そういう場所があれば、貧困層の子どもにお弁当を提供出来たりしたのではと思います。<u>そういう場所づくりなど、もう一步踏み込んだ政策があれば、新居浜の魅力が増し、新居浜に住んでみようという人も増えるのではないかと思います。</u>その点も加えていただければと思います。</p>
小野委員	<p>コロナ後はコロナ前には戻らないだろうなと感じています。</p> <p>コロナはマイナス面だけでなく、個人の在り方、家族の在り方、生活の仕方などを見直すきっかけになった面もあると思います。</p> <p>現在、コロナの影響により経済活動、特に飲食業中心に大きな打撃を受けていま</p>

	<p>すが、それに対応していくこととともに、<u>これからの時代を考えるときに、今回のコロナ禍を生き方や価値観を見直すきっかけととらえ、市の長期計画にもそのあたりを反映する必要があると考えております。</u></p>
早瀬委員	<p>ここに上げさせていただいた、委員から出た意見に対してはよく対応していただいているなと思います。また、総合計画案の内容は非常に読みやすくなっていると思います。</p> <p>コロナに関していえば、私もこんなにひどくなるとは思っていませんでしたが、<u>教育については、オンライン・遠隔で対応していかざるを得ない時代になってくると思いますので、そのあたりどこかでコメントしていただければと思います。</u></p> <p>また、「あかがねとは何？」という意見がありましたが、確かにわかりにくい点はあると思います。いろいろ加筆していただいています。<u>「市の概要」が割と後ろの方に出ていて、そこにあかがねのことが書かれています。もう少し、本編の前の方に記載するなど、構成・順番については少し検討していただければと思います。</u></p>
近藤委員	<p>書面提出意見への対応については、特に意見はございません。</p> <p>教育については、これからは遠隔授業なども検討していく必要がありますが、そういう中においても、「教育の質」と「機会の担保」は重要になると思います。どうしてもこうした計画を立てる際には、<u>小さい子どもに対する支援は多く書かれますが、就学児童生徒に対する支援、学習支援についても、同様に様々な支援策等を多く記載していただければと思います。</u></p> <p>弊社も、コロナ禍において、オンラインで企業説明会、面接をしている中で、思ってもない遠方からの申し込みもありました。新居浜市の企業の強み、中小企業のスピード感等の、強みを生かすようにしてはいかがかと思います。</p> <p>最後に、男女共同参画という文言ですが、「男女」という表現について、別の記載方法がないか、中間の見直しの際にはご検討いただければと思います。</p>
曾我部委員	<p>全般的にコロナの意見が多かったですが、経済も非常に大変であり、商工会議所の方でも様々な事業を実施しています。自粛といってもなかなか難しいですね。みんなが安心できる環境づくりをしないといけないと感じています。また、去年は中小企業には人材は全然入ってこなかったですが、今年に入っては、逆に人材がだぶついており、応募も増えているという話も聞きます。やはり、<u>新居浜の企業に就職しようかという気にさせる環境が大切か</u>と思います。PRのやり方はもっとあるのではと思います。様々な環境の中で、インターネット環境は特に重要な要素のようです。西条市の進んだ情報なども聞きますが、<u>都市間競争という面でも、様々な分野で情報環境整備に力をいれたい</u>と思います。</p>
日野委員	<p>今後、コロナ禍はすごく長期化すると言われていています。今までの歴史が物語っており、我々の世代がコロナに打ち勝つことができるかどうか、コロナに打ち勝つための対策をみんなで考えるよい機会かもしれません。</p> <p>また、計画を手にとったとき、文章が多いと、なかなか、全てを読むことはできないので、<u>漫画を取り入れればよいのでは</u>と思います。</p>

山田委員	<p>緊急事態宣言以降、当局ではテレワークが7割の勤務体系に切り替わっています。最初は自宅での勤務体系を不安視していましたが、最近は慣れてきて、距離感も感じなくなってきました。</p> <p>全国の景況感なども話していますが、四国は最終製品を作っている会社は少なく、素材系が中心ということで、他の地域に比べると、悪化はしているが、影響度はまだ小さいという状況です。過去のリーマンショックのときの影響を調べてみると、今回のコロナ禍の影響も、これから先、四国への影響も大きくなってくると思います。非常に心配です。</p> <p><u>他の委員からも働き方、テレワークの話が出ましたが、テレワークに力を入れる企業を環境の良い新居浜へ誘致する、新居浜で働いてもらうということも、今後重要になってくると思います。</u></p> <p><u>コロナの影響で、マスクが全く国内で流通しない時期があり、中国に依存した生産体制、サプライチェーンの問題点が顕著になりました。そうした反省も踏まえ、サプライチェーンの国の補助制度も創設しているので、ぜひ市内企業においても活用していただきたい。こうした点は、基本計画、実施計画の中でぜひ検討していただきたいと思います。</u></p>
東淵会長	<p>多くの意見をいただきましたが、議事1の書面意見に対する事務局の修正案については、委員全員適切であるという意見でしたので、このまま進めていただければと思います。</p> <p>では、議事2について、ご意見はないでしょうか。</p>
福井委員	<p><u>基本計画の最後の施策が「人口減少対策とシティーブランド戦略の推進」になっています。これはもっと前に、前面に出してもよいのではと思います。また、あかがねブランドももっと前面に出してほしいと思います。</u></p> <p>かつて、愛媛大学では、構内に「きれいな庭（グリーンプロムナード）」を整備しました。学生には非常に好評で、今はシンボリックな場所、集いの場所になっています。</p> <p>新居浜市においても、シンボリックなものを新たに作るのは大変かと思いますが、<u>「あかがね」というブランド・ブランドの象徴になるものを磨き、表に掲げていけば、市民の愛着もさらに高まっていくかと思います。</u></p>
早瀬委員	<p><u>目指す成果、10年後の目標値が64ページに示されていますが、基準値から目標値の差が、のきなみ10%くらい足しているだけのように見えてしまうので、根拠・ポリシーがあったほうがよいのではと感じました。</u></p>
事務局	<p>目標値の設定については、毎年アンケートを実施して変化を計測していきます。現状は、毎年1パーセントずつ上げて、10年で10%程度上げたいと考え、設定していますが、委員の意見を踏まえ、根拠を明確にし、項目ごとに目標値を見直したいと思います。</p>

有村委員	<p>SDGsですが、目標に対してどのゴールが対応するのかという点ですが、現状記載されている目標以外にも該当する目標があると思います。ひとつの施策に対し、SDGsの目標何個までとか、縛りがある中での設定でしょうか。</p> <p>●をいっぱいつけると、わかりにくくなる部分はあると思います。</p>
事務局	<p>個別の施策をみていくと、このゴールも該当するのではないかと、ということもあると思います。今後、庁内において施策ごとに該当する目標の漏れがないか確認し、修正いたします。</p> <p>●の数の上限設定についてもあわせて検討いたします。</p>
有村委員	<p>52ページ、<u>農業の振興</u>についてですが、<u>コロナの休校時の新居浜市の対応</u>はどうだったのでしょうか。新居浜市では、地産地消、有機野菜を給食に使用するといったことは現状どうなのでしょう。西条市ではそのあたりのニュースをよく聞きます。<u>地元産品を給食に使用することなどを通じ、地元の農業を守る</u>ということを検討し、記載されてはと思います。</p>
加藤事務局長	<p>コロナ禍で学校が休校になり、給食がストップし、おっしゃられているような、給食で提供する予定であった「らくれん」の牛乳であるとか、食材を、安価に販売してといったニュースがあったかと思います。</p> <p>まず、給食については、愛媛県で一括し、「らくれん」に発注しておりますので、今回、コープなどで販売されていた商品が、新居浜市のものとか西条市のものとかいう区分はありません。</p> <p>食材に関しましては、新居浜市も地産地消を進めておりますので、給食をストップする前に、農家さんにも給食が止まりそうだとお知らせをして、なんとか廃棄するような食材は出ておりません。</p> <p>西条市に比べると、農家の数も少ないので、すべての食材を新居浜市で賄うことはできておりませんが、今、各学校で、地域の野菜を使わせていただいて、今日の野菜は、新居浜市のどここの誰さんが作ってくれたものですと、子どもに食のありがたさを伝える食育の一環として、校内放送などもしています。</p> <p>有機野菜については、それですべての給食を賄うということはできておりません。</p>
有村委員	<p>52ページの施策3-6 <u>林業の振興</u>のところで、<u>市民が親しめるふれあいの森林づくり</u>は<u>どういう場所を想定</u>していますか。</p>
宮崎経済部総括次長	<p>市民が親しめるふれあいの森林づくりは、具体的にいいますと、船木にあります、「市民の森」という公園になります。</p>
早瀬委員	<p>23ページ、誤植があります。<u>1980年とすべきところが1950年</u>となっています。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。修正いたします。</p>
日野委員	<p>47ページの基本的な考えですが、新居浜には高専がありますが、できれば、<u>大学を誘致</u>していただければ、市に勢いがかかります。愛媛県第3の都市として、<u>長期総合計画</u>の中でもそういう構想を持っていただければと思いますがいかがでしょうか。</p>

亀井企画部長	<p>大学の誘致は長年の夢ですが、なかなか、難しい状況です。大学誘致に関するご意見について、計画にどのように記載するかは検討させていただきます。日野委員が言われるように夢のある計画にすべきという考えもあります。</p> <p>現状、新居浜駅の近くに、河原学園という専門学校があるのですが、新たに4月から歯科衛生学科が誕生します。市としましては、それに対し、何らかの支援ができないかも検討しております。</p>
近藤委員	<p><u>SDGSの件ですが、市の施策と17の目標がどういう関係があるのか少しわかりにくい面があると思います。例えば、新居浜市としては、どの目標に対する施策をどれを強く推していくのかという部分がわかるようにするため、説明なり、題名の変更があればわかりやすくなるのかなと思いました。</u></p>
事務局	<p>SDGSは17の目標の下に169のターゲットがございます。そこまで記載するとはっきりするのですが、読み物としてはちょっとわかりにくくなる問題があると思います。いただいた意見を踏まえ、関係性が読み手にわかるよう、書きぶりも含めて検討いたします。</p>
秋月委員	<p>49ページなのですが、<u>子育て支援についてですが、関わった人間にしかわからないしんどさなのですが、「多胎児についての支援・産後の支援」も加筆していただければ、新居浜市の特色になるのではないのでしょうか。この10年でもかなり多くの多胎児が生まれており、救われる母親も増えるのではないのでしょうか。</u></p>
藤田福祉部長	<p>多胎児支援ということですが、「第3子以降の支援」ということで、何年前に、第3子以降の子をもつ世帯に対する応援券給付事業を実施したこともあります。言葉としては、確かに「多胎児支援」という文言は現状入っておりません。当然、妊娠期から子育て期にかかる継続的な支援には多胎児支援も含まれるのですが、「多胎児支援」等具体的な掲載については今後検討いたします。</p>
福井委員	<p>子育てについて、<u>男性の育児休業制度取得の義務化など、自治体として考えていただければいいのかなと思います。</u></p>
原市民環境部長	<p>男性の育児への関わりということで、市民環境部では、男女共同参画社会の実現ということで、女性の地位向上、あるいは様々な改善に取り組んでいるところがございます。その中で、女性だけの視点から見た男女共同参画ではなくて、あくまで、男性と女性という2つの主役の中で、男性がどのように関わることで、この男女共同参画が改善されていくかという視点で取り組んでおりまして、長期総合計画の中では、改めて、個別の分野の計画の中で、事業として取り組んでいくような形になろうかと思います。</p>
秋月委員	<p>参考までに、<u>市職員男性で育児休業をとっている職員はいますか。また取得推進の取組はどのように進めているのでしょうか。</u></p>
赤尾総務部長	<p>育児休業の制度は当然男性も取得できます。また実際に取得した職員も何名かおります。ただ、短期間での取得となっておりますので、まずは、長期間育児休業制度が利用できる職場環境づくりを内部から作っていかないといけないと、日頃から考えております。</p>

有村委員	<p>婚活事業に関連した意見なのですが、結婚がゴールではなくて、幸せな家庭を築き、それを子どもたちに感じてもらうこと、家庭での環境・教育が重要だと思っています。婚活支援についても、そういう出会いの場を作ったから、OKではなくて、そういう点も意識し、周知することが大切なのではないでしょうか。シングル家庭を作らないというような意味でも重要かと思います。</p> <p>あと、<u>現在51の自治体が同姓婚を認める制度を設けています。近隣では、徳島市、三豊市、高松市でそのような制度があります。新居浜市としても、人権尊重、男女共同参画等の施策の中で、記載していただければと思います。</u></p>
会長	<p>委員の皆様から、多くの意見をいただきましたが、事務局においては、改めて、委員の意見について計画案への反映が可能か検討をお願いします。</p> <p>最後に議事3今後のスケジュールについて、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議事3 今後のスケジュールについて説明いたします。</p> <p>資料3 A3サイズの第六次新居浜市長期総合計画策定スケジュールをご覧ください。当審議会のスケジュールは一番左に記載しております。</p> <p>次回の第4回審議会は8月に開催させていただきたいと考えております。</p> <p>今回は基本計画部分を中心にご意見を頂戴したいと考えております。</p> <p>本日委員の皆様よりいただいた意見も踏まえ、計画案について、しっかり市役所内で校正作業をすすめ、8月に再度、委員の皆様にご提示し、再度ご意見をいただきたいと思いますと考えております。</p> <p>本日は、時間も限られており、じっくりと資料を見ていただく時間もなかったかと思しますので、後日、資料を確認いただき、修正すべき点やご意見がございましたら、電話やメール、書面等こういった形でも結構ですので、7月10日をめどに事務局までご連絡いただければと存じます。</p> <p>時代の潮流をしっかりとらえ、読みやすく、わかりやすい計画に仕上げたいと思いますので、引き続き、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>東淵会長、ありがとうございました。</p> <p>先程、ご説明いたしましたとおり、この審議会以外の、政策懇談会や庁内の策定委員会等の意見も踏まえ、基本構想部分、基本計画部分をブラッシュアップし、市民意見提出制度（パブリックコメント）に諮る前に、この会議で計画案をご審議いただきたいと思いますと考えております。具体的な日時につきましては改めて設定させていただきます。よろしくお願いいたします。以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございました。以上を持ちまして、本日の審議회를終了いたします。委員の皆様、議事進行にご協力をくださり、ありがとうございました。</p> <p>閉会</p>